

船舶事故調査報告書

平成21年10月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 長 後 藤 昇 弘
委員 楠 木 行 雄
委員 横 山 鐵 男（部会長）
委員 山 本 哲 也
委員 根 本 美 奈

事故種類	乗船者死亡	
発生日時	不明（平成21年7月26日10時00分～11時00分ごろの間に溺水したものと考えられる。）	
発生場所	不明（鹿児島県瀬戸内町 ^{さねく} 実久海岸北方沖30m付近（概位 北緯28° 11.2′ 東経129° 11.3′）で本船が発見された。）	
事故調査の経過	平成21年7月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての乗船者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等</p> <p>手漕ぎボート 船名なし、総トン数なし なし、個人所有 2.82m×1.07m×0.42m、FRP なし、進水等不詳</p>	
乗組員等に関する情報	乗船者 男性 62歳	
死傷者等	死亡 1人（乗船者）	
損傷	なし	
事故の経過	本船は、乗船者1人が乗り、釣りの目的で、瀬戸内町実久海岸を出発した。平成21年7月26日10時00分ごろ、海岸で本船を見ていた乗船者の知人は、本船が同海岸北方沖で見えなくなったものの、海面に浮かぶ乗船者を発見したが、その乗船者も2～3分後、見えなくなった。地元の関係者によって捜索が行われ、11時00分ごろ同海岸から北方約30m沖の海底で本船が発見され、11時45分ごろ本船発見場所の東10m付近で救命胴衣を着用していない乗船者が発見され病院に搬送され、溺水による死亡が確認された。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南、風速 2.5m/s 海象：水温 約28℃	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 なし 不明 死因は溺水であった。 乗船者は、救命胴衣を着用せずにバランスを崩し、又は、本船に何らかの理由により海水が流入して沈没したため、落水した可能性があると考え

		られるが、その状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が実久海岸北方沖において、乗船者が何らかの理由により落水したため、発生した可能性があると考えられるが、その前提となる状況を明らかにできないため事故の原因を明らかにすることができなかった。	